

常任委員会報告

総務財務委員会

12月定例会付託議案審査

議第120号 三原市職員の給与に関する条例及び三原市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

議第121号 三原市ケールネットワーク施設設置及び管理条例等の一部改正について

【要旨】平成26年4月1日から消費税率が8%に引き上げられることに伴い、各種使用料等を引き上げるため、関係する条例の一部を改正する。

議第122号 三原市立南小学校校舎建設工事（建築主体工事）請負契約の変更について
議第123号 三原市立南

小学校屋内運動場・武道館・放課後児童クラブ建設工事（建築主体工事）請負契約の変更について

議第124号 三原市立南小学校・武道館・放課後児童クラブ建設工事（電気設備工事）請負契約の変更について

【要旨】24年第6回市議会定例会において議決を得た、契約同意案件の議決事項を変更するもので、主な内容は、腰板の設置、掲示板の数の増設等、及び外構工事として発注を予定していた校舎1階玄関ポーチ、渡り廊下等の工事を追加し、併せて履行期限を26年3月24日に変更するもの。

【主な質疑の内容】
問 本体工事から外構工事を分けた理由は。
答 外構工事は25年度工事で計画しており、また、

分離することで市内業者の受注機会の拡大につながるため。
問 外構工事の入札で、2回応札者がなかった理由は。
答 建築工事について、国・県の工事等が多く発注されたこと、また消費税が上がることから、民間の工事も増えており、業者の技術者が不足していることが考えられる。

採決の結果、全員一致提案理由を了とし、原案どおり可決した。



建設中の南小学校

福祉文教委員会

12月定例会付託議案審査

議第125号 三原市行政財産の使用料に関する条例の一部改正について

【要旨】新築される三原市立南小学校屋内運動場の目的外使用に関し、隣接するリージョンプラザとの一体的利用を図り、同施設と整合させた使用料を定めるため、条例の一部を改正するもの。



建設中の南小学校屋内運動場

【主な質疑の内容】
問 南小学校屋内運動場の目的外使用に関する料金設定は。
答 屋内運動場については、リージョンプラザのサブアリーナとしての位置付けを想定している。目的外使用の料金は、リージョンプラザを基本とし、南小学校屋内運動場の面積に置き換えて設定した。そのため、学校施設開放の使用料とは料金体系が異なっている。

議第128号 三原市障害児通所支援施設の指定管理者の指定について

【要旨】三原市障害児通所支援施設（ぼぼら）の指定管理者の指定をすることについて、議会の議決を求めるもの。

【主な質疑の内容】
問 指定管理者職員の専門性向上のための研修は。
答 県立広島大学の協力のもと、月に1回、市内の民間事業所と合同でケースカンファレンスを実施している。そのなかで、各事例を通じ、個別の対応方法等について、

助言を得ながら検討を行うなどして、スキルアップに努めている。
議第130号 三原市デイサービスセンターさぎうらの指定管理者の指定について

【要旨】三原市デイサービスセンターさぎうらの指定管理者の指定をすることについて、議会の議決を求めるもの。

【主な質疑の内容】
問 デイサービスセンターさぎうらの運営に対する市の支援体制は。
答 デイサービスセンターさぎうらについては、厳しい経営環境のなか、赤字が続いている状況である。経営改善等、努力されているところであるが、収支を均衡させることは困難な現状がある。

支援については、指定管理者から、運営費の補助等に関する要望書が提出されており、検討しているところである。

採決の結果、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。

12月定例会付託議案審査

議第131号 三原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正について

【要旨】

①平成26年4月1日からの消費税率の引き上げに伴い、液状の一般廃棄物収集運搬手数料について、相当額を引き上げるもの。

②もやすごみ指定袋に係る一般廃棄物処理手数料について、45ℓサイズの大袋は1枚あたり45円を36円に、30ℓサイズの中袋は1枚当たり30円を24円に、15ℓサイズの小袋は1枚あたり15円を12円にそれぞれ改定する。

③旧久井町、旧大和町区域における液状の一般廃棄物収集運搬手数料の経過措置を終了するもの。

【主な質疑の内容】

問 ごみの減量化率に増減があった場合、もやすごみ指定袋の価格も今後増減するか

答 全体的に減量化・再

資源化をみたうえで、国の指針の概ね3年から5年程度の期間を定めて効果を検証し考えていきたい。減量化率によって、もやすごみ指定袋の価格の見直しはあり得る。

問 他の自治体では、焼却炉の熱量が上がってこないため、重油等を混ぜて燃やしたりしているところ聞かぬが、本市は？

答 現時点では、紙・布類の量が多いため、熱量の不安は無い。

問 26年4月からもやすごみ指定袋の価格を改定するにあたり、清掃費に11億円かかっていること、ごみの減量化対策は、清掃工場の長寿命化

対策としても検討していることを含めて、市民にもっと周知し、協力してもらおう為、数字的な指標を使って啓発活動を行うほうがいいと思うが、検討するつもりはあるか。

答 ごみの減量化対策は市民の理解・協力なくしてできるものではなく、行政が取り組むところもあるが、それ以上に市民との協働で取り組むべき最たる事業だと認識している。周知の方法は今後検討していく。

採決の結果、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。



もやすごみ指定袋 大 (45リットル)

12月定例会付託議案審査

議第134号 三原市駐車場設置及び管理条例の一部改正について

【要旨】

円一町駐車場周辺の市公共施設を利用する者の利便性向上を図るため、及び消費税及び地方消費税の率が引き上げられることに伴い、使用料の額を改正するため関係条例の整備を行うもの。

【主な質疑の内容】

問 今回の改正により利便性の向上を図った点は。

答 円一町駐車場の使用料の上限を1日最大800円に設定することや、条例改正によるものではないが、使用料の減免を適用して、周辺の市公共施設利用者に限り入庫後2時間までを実質的に無料にすることで、利便性の向上を図った。

議第135号 公有水面埋立ての埋立地の用途の変更に関する意見について

松浜地区港湾整備事業による三原市糸崎町地先の公有水面埋立地の用途変更について、公有水面埋立法の規定により広島県知事から意見を求められたので、その意見について議会の議決を求めるもの。

【主な質疑の内容】

問 松浜地区港湾整備事業の港湾計画の変更について、当初は住宅移転用地として計画されていたものが、なぜ、交流厚生施設用地に用途が変更になったのか。

答 当初は、三原バイパス建設に伴う用地買収による住宅移転用地として計画されていたが、社会経済情勢の変化等により、港湾埋立て事業の進捗が遅れ、三原バイパスの買収及び移転の時期に埋立てが間に合わなくなった。そのため、結果として住宅用地の需要がすでになくなったため、埋立地の用途を変更し、大規模地震時に防災拠点となる緑地を整備し、隣接して交流厚生施設用地を整備し、平常時におけるにぎわいの拠点とした

い。問 港湾環境整備事業の地元負担金は。

答 いったん事業費の4分の1の地元負担金が発生するが、松浜地区港湾整備事業は備後地区工業整備特別地域の指定を受けていたため、市町村財政調整交付金として県から全額交付されていた。そのため、平成17年度までは負担金の発生しない事業であったが、同地域の制度が廃止されたことにより、平成18年度以降は本市に事業負担金が発生することとなった。

採決の結果、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。



松浜地区第2工区を現地視察